



学校だより

南城市立馬天小学校
令和3年5月25日

チーム馬天

〔第4号〕

学校目標 おもいやりのある、かしこく、たくましい子 発行者:校長 嶺井 靖之

わかる授業の推進！コロナ禍でも、学びは止まらず！！

5月になっても、新型コロナウイルスの猛威はおさまらず、「蔓延防止措置」から「緊急事態宣言」とより強い措置になりました。学校でも、このような状況から、当初予定していた専門部会の延期、授業参観の中止をせざるをえない状況です。他にも子ども達にとっても、楽しみにしている行事等が中止や延期となり、さみしい状況が続いています。

そんな状況下においても、子ども達の元気な声が学校中に響いており、その声を聞くと、教師も元気をもらい、「子ども達の為にさらに頑張っていこう」という気持ちにさせてくれます。私個人も、進んで朝の挨拶を頑張ってくれる子供達がいると、とても気持ちが良く、毎朝立哨ボランティアを頑張ってお下さっているスクールガードの皆さんも同じ気持ちだと話していました。

コロナに影響されている中でも、学校では、「学びは止まらず」と言う事で、子ども達に「わかる授業」「参加する授業」の推進を図っています。その軸となるのが、校内研修で、講師を招聘し、「どのようにすればわかる授業が実践できるか」「どのように児童を支援し、見取っていくか」など、研究を深めています。去る19日（水）も講師に島尻教育研究所の高木先生をお呼びして、研修を行っています。研修の際には、時間確保の為、下校時間等が変更になる為、保護者の皆様にはご迷惑をおかけしていますが、教師の授業力・指導力向上の為、必要な事なので、ご理解・ご協力をお願い致します。

今年度は、各学年が研究したことを検証する為に、研究授業・研究会を全体で6回行っていきます。授業後の研究会にて、取り組みや手立ての成果、課題についての対応策を協議、共有し、その後の日々の授業に生かして行きますので、ご了承下さい。

その他にも、県や市の教育委員会が打ち出している教育施策等を日々の授業で行っています。例えば、ICT（コンピュータ）や地域人材の活用を図ることで、児童がより興味を持って授業に臨んだり、より専門性の高い先生に教えてもらったりしています。又、JETの先生をT2とした外国語活動や家庭生活に必要な簡単な料理やミシンの実習なども行っています。

1年 外国語活動

6年 ミシンの実習

1年 外部講師食育授業

5年 講師招聘平和学習



心肺蘇生法の研修!そして水泳学習18日（火）開始!!

学校では、18日（火）より、6年生のプール開きを皮切りにプール学習が始まりました。残念ながら、緊急事態宣言の為、1週間で延期となりましたが、緊急事態解除になり次第、すぐに再開する予定です。そんなプール学習ですが、やはりコロナ禍と言う事もあり、色々な制約、厳しいガイドラインが設けられています。プール内の人数においても人数の制限があり、クラスの半分がプール入水、半分がプール横での待機になります。元々水泳学習は、危険度の高い学習である為、プール管理指導員を含め、3名体制で実施していく予定です。又、万が一の為、心肺蘇生法研修も前もって行い、万全の体制で、安全確保に臨んでいます。

体育館での心肺蘇生法研修



